

東北の景気動向8月

(令和3年6月指標中心)

1. 概況

2. 個別指標

- 生産動向
- 個人消費
- 住宅投資・公共投資・設備投資
- 雇 用
- 企業倒産
- 景気ウォッチャー調査

— 令和3年6月の経済指標の動きを中心とした東北の景気は、「依然として厳しい状況ではあるが、持ち直しの動きが続いている」 —

個別項目をみると、鉱工業生産指数は前月比12.4%増と2カ月ぶりに増加した。個人消費について、百貨店・スーパー販売額は前年同月比3.2%減と3カ月ぶりに前年を下回った。ドラッグストア販売額は前年を上回ったが、コンビニエンスストア販売額、家電大型専門店販売額、ホームセンター販売額が前年を下回った。乗用車新車登録・販売台数は前年同月比5.0%減と4カ月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数は同0.3%増と2カ月連続で前年を上回った。公共工事請負金額は同0.2%減と3カ月連続で前年を下回った。非居住用建築物着工床面積は同1.2%減と3カ月連続で前年を下回った。有効求人倍率は1.29倍で前月比0.04ポイント上昇した。企業倒産件数は前年同月比37.0%減と2カ月ぶりに前年を下回った。景気ウォッチャー調査における現状判断D I（季節調整値）は46.9となり2カ月連続で前月を上回った。

新型コロナウイルス感染者は、変異株が猛威をふるうことで全国的に増加し、東北・新潟でもまん延防止等重点措置地域に再移行する県があるなかで、半導体不足によるサプライチェーン問題の動向、人の移動が再び鈍化することによる企業・個人の生産および消費動向に十分注意する必要がある。

東北の景気動向

1. 概況

— 令和3年6月の経済指標の動きを中心とした東北の景気は、「依然として厳しい状況ではあるが、持ち直しの動きが続いている」—

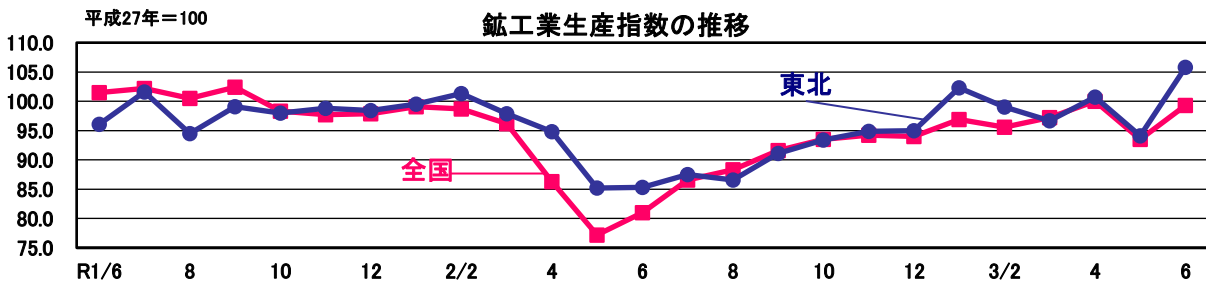
個別項目をみると、鉱工業生産指数は前月比12.4%増と2カ月ぶりに増加した。個人消費について、百貨店・スーパー販売額は前年同月比3.2%減と3カ月ぶりに前年を下回った。ドラッグストア販売額は前年を上回ったが、コンビニエンスストア販売額、家電大型専門店販売額、ホームセンター販売額が前年を下回った。乗用車新車登録・販売台数は前年同月比5.0%減と4カ月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数は同0.3%増と2カ月連続で前年を上回った。公共工事請負金額は同0.2%減と3カ月連続で前年を下回った。非居住用建築物着工床面積は同1.2%減と3カ月連続で前年を下回った。有効求人倍率は1.29倍で前月比0.04ポイント上昇した。企業倒産件数は前年同月比37.0%減と2カ月ぶりに前年を下回った。景気ウォッチャー調査における現状判断DI（季節調整値）は46.9となり2カ月連続で前月を上回った。

新型コロナウイルス感染者は、変異株が猛威をふるうことで全国的に増加し、東北・新潟でもまん延防止等重点措置地域に再移行する県があるなかで、半導体不足によるサプライチェーン問題の動向、人の移動が再び鈍化することによる企業・個人の生産および消費動向に十分注意する必要がある。

2. 個別指標

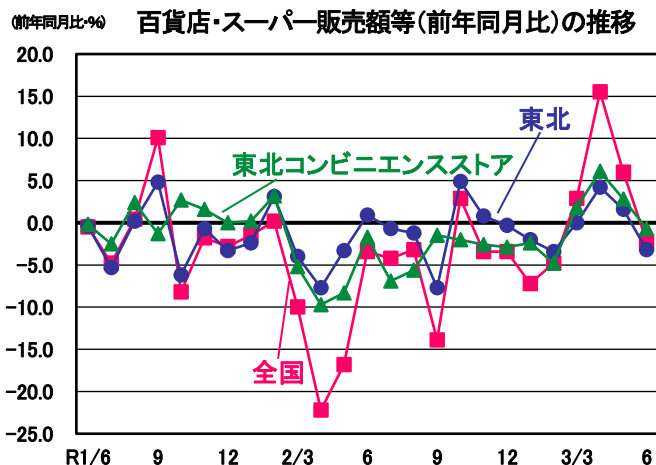
○生産動向

東北6県6月の鉱工業生産指数は105.8、前月比12.4%増と2カ月ぶりに上昇した。主要16業種のうち、生産用機械工業、化学・石油製品工業、電子部品・デバイス工業等の9業種が上昇し、情報通信機械工業、輸送機械工業等の5業種が低下した。窯業・土石製品工業、プラスチック製品工業の2業種は横ばいであった。品目別では、半導体製造装置、金型、超硬工具、ガソリン等が上昇したが、カーナビゲーションシステム、無線通信機器、乗用車、自動車用エンジン等が低下した。



○個人消費

東北6県6月の百貨店・スーパー販売額（全店ベース）は、1,065億円で前年同月比3.2%減と3カ月ぶりに減少し、既存店ベースでは同2.7%減と4カ月ぶりに減少した。百貨店販売額（全店ベース）は、124億円で同9.9%減と4カ月ぶりに減少、既存店ベースでは同4.5%減と4カ月ぶりに減少した。スーパー販売額（全店ベース）は、941億円で同2.2%減と5カ月連続で減少、既存店ベースでは2.4%減と5カ月連続で減少した。百貨店は、主要6商品のいずれも前年を下回った。スーパーは、飲食料品、食堂・喫茶が前年を上回った。コンビニエンスストア販売額は、665億円で同0.7%減と4カ月ぶりに前年を下回った。

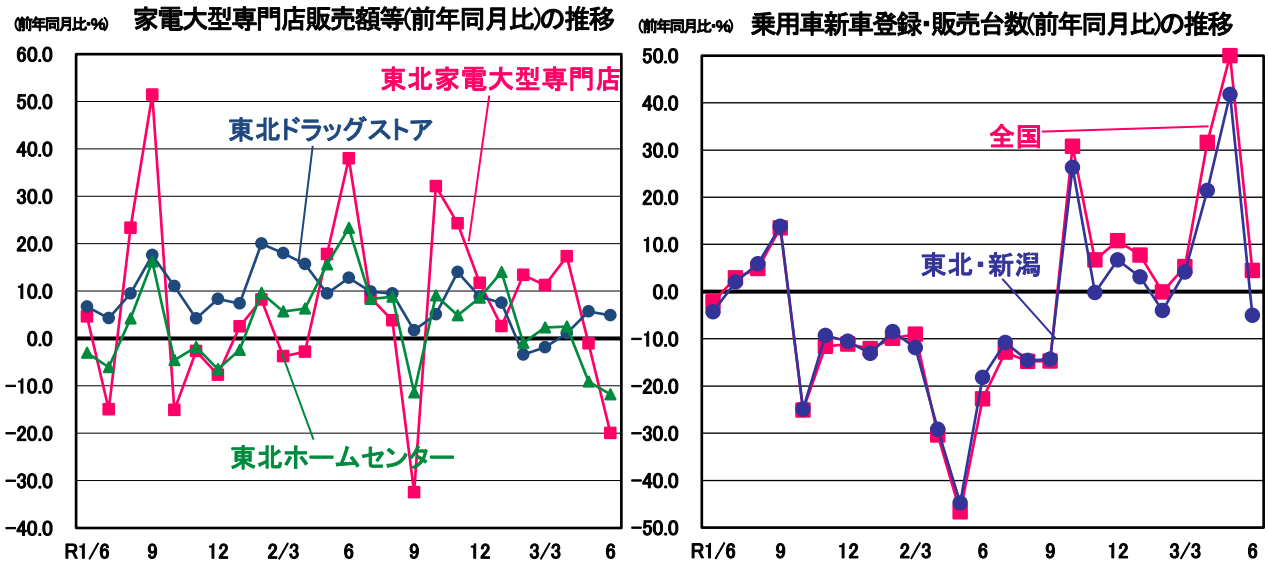


※百貨店・スーパー販売額は既存店ベース

※既存店とは、調査月において当月と前年同月でもともに存在した事業所

東北6県6月の家電大型専門店販売額は、186億円で前年同月比20.0%減と2カ月連続で前年を下回った。ドラッグストア販売額は、459億円で4.9%増と3カ月連続で前年を上回った。ホームセンター販売額は、262億円で同11.8%減と2カ月連続で前年を下回った。

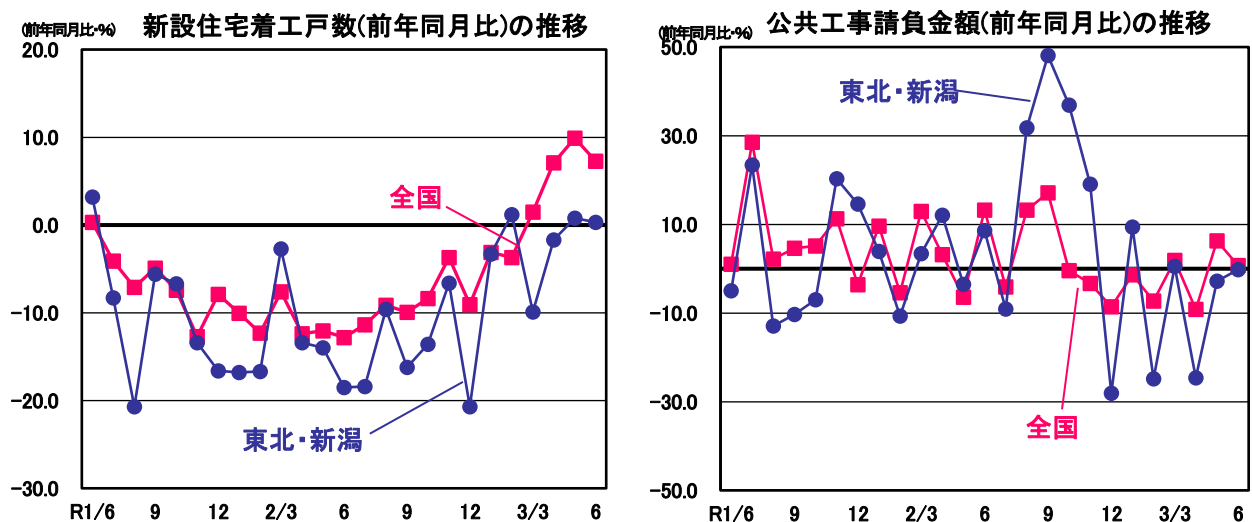
東北6県・新潟県6月の乗用車新車登録・販売台数（普通車＋小型車＋軽自動車）は、26,579台で前年同月比5.0%減と4カ月ぶりに前年を下回った。内訳をみると、普通車は8,926台で前年同月比16.0%増、小型車は7,173台で同17.6%減、軽自動車は10,480台で同9.6%減となった。山形県が前年同月比で増加した。



○住宅投資・公共投資・設備投資

東北6県・新潟県6月の新設住宅着工戸数は、5,463戸で前年同月比0.3%増と2カ月連続で前年を上回った。利用関係別では持家が2,843戸で前年同月比7.8%増、貸家が1,798戸で同16.8%増、分譲が822戸で同35.1%減となった。岩手、山形、新潟が前年同月比で増加した。

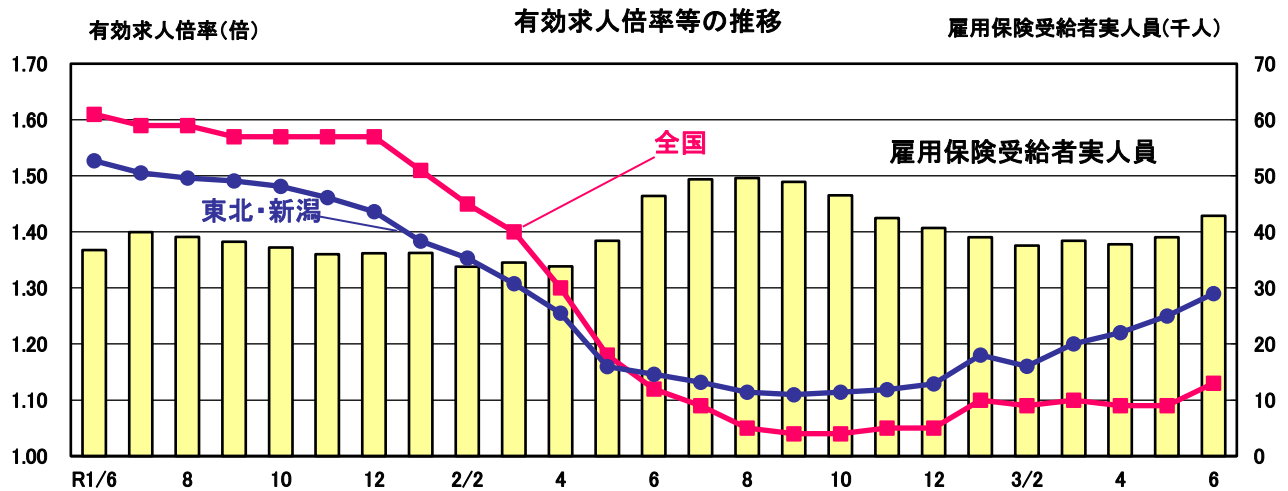
東北6県・新潟県6月の公共工事請負金額は、2,488億円で前年同月比0.2%減と3カ月連続で前年を下回った。非居住用建築物着工床面積は、前年同月比1.2%減と3カ月連続で前年を下回った。



○雇用

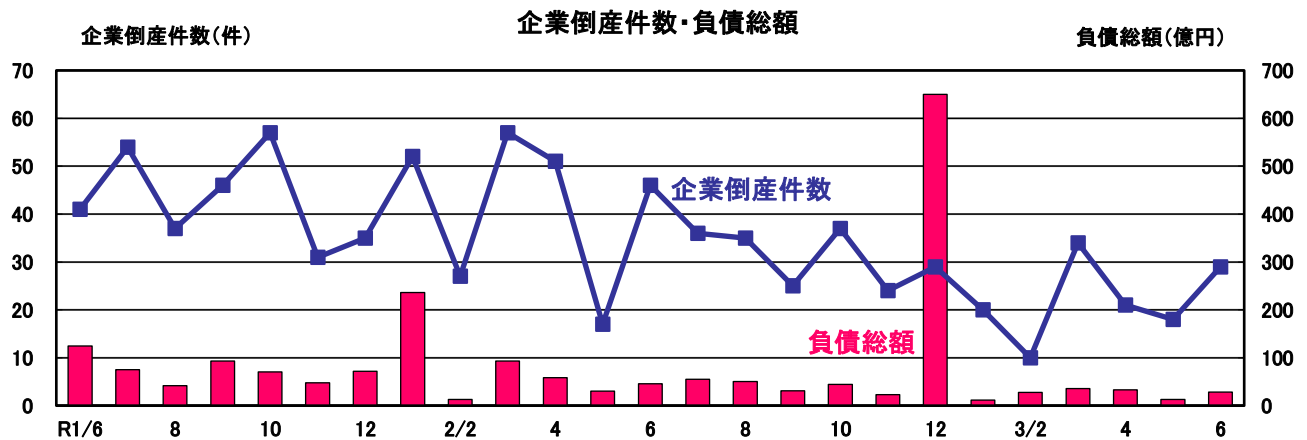
東北6県・新潟県6月の有効求人倍率は、1.29倍で前月比0.04ポイント上昇した。新規求人数は、前年同月比11.4%増と4カ月連続で前年を上回った。

雇用保険受給者実人員は、42,894人で前年同月比7.6%減と25カ月ぶりに前年を下回った。



○企業倒産

東北6県・新潟県6月の企業倒産件数（負債総額1千万円以上の法的整理）は、29件で前年同月比37.0%減と2カ月ぶりに前年を下回り、負債総額は28億円で前年同月比37.6%減と4カ月連続で前年を下回った。県別倒産件数は、宮城・福島各8件、山形5件、新潟4件、青森2件、岩手・秋田各1件となった。



○景気ウォッチャー調査

東北6県6月の景気ウォッチャー調査における現状判断D I（季節調整値）は、46.9となり前月比7.2ポイント増加と2カ月連続で前月を上回った。

